

振興基本計画 地区提案事業検討シート

平成25年度

No. _____

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部局
167	防災	片名	津波一次避難場所及び避難路の整備	・高齢者や車いすでも安心して避難できるよう、避難路の拡幅や舗装の整備、老朽化した橋梁の架け替え、草刈りの強化 ・民間マンション等にも協力を要請し、身近に避難できる新たな津波一次避難場所の整備・確保 ・避難しやすいよう、避難場所や避難路を示す案内板などの設置と住民への周知徹底	防災安全課	建設課

I 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能 ×:解決不可能 △:判断できない を記入してください。

	課 題	判 定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	□法規制 道路法等	○	法律に基づいた規格の整備は必要となる。	1 実現可能 2 実現の可能性が高い ○ 3 条件次第で実現可能 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	□財政 防災安全社会資本整備交付金等	△	整備方法等個々の避難場所により相違するため、計画の明確化が必要。	
	□実施主体 国、県、南知多町、地元自治区	○	それぞれの施設の管理区分があるため、個々の対応となる。	
	□住民合意 個人の所有地の使用承諾等は必要となる。	△	避難場所はすべて公の施設ではないため、個人の承諾は必要となる。また、避難経路において狭い箇所等の拡幅が必要となれば用地買収等も必要となる。	
	□その他	—		
			—	

II 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い ×:効果がない、又はきわめて低い △:判断できない を記入してください。

	項目番号	関連する施策又は生活課題	判 定	対 策	有効性判定
有効性	□事業効果 総計 131-1,2	安全・快適な道路整備ができる。	○	災害に強い施設整備をすることにより、安全な避難路の確立ができる。	1 きわめて効果が高い ○ 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	□生活効果 生活 18	防災の環境と体制が整う。	○	災害時に安全により早く避難できる環境が整う。	

III 総合評価

	評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）	事業区分	総合評価
総合	県の被害想定及び平成26年度に町で行う災害危険度判定調査とを精査し、計画的な整備が必要と考える。	1 地区重点事業 2 緊急主要事業 3 他事業関連事業	総合A... 有効性・実現性ともに優れている事業（いずれも1又は2） 総合B... 有効性・実現性のいずれかが優れている事業（いずれかが1又は2） 総合C... 実現性・有効性ともに低い事業（上記以外） B